

とろろこんぶシステム工房

---

とろろこんぶ電子印鑑

## Excel での使用ガイド

はんこメニューバーのインストール

for Excel2007, 2003, 2002, 2000

1.3 版      2009/4/30

---

とろろこんぶ

電子印鑑

## 目次

	ページ
0. はじめに	2
0-1. はんこメニュー/ツールバーのインストールに必要なファイル	3
Excel2007 編	
1. はんこ押印メニューバーのインストール	5
Step1. アドインマクロの組み込み	
1-1. アドインマクロのテスト	
2. アンインストール	7
2-1. メニューの削除	
Excel2003/2002/2000 編	
1. はんこ押印メニューバーのインストール	9
Step1. アドインマクロの組み込み	
1-1. アドインマクロのテスト	
Step2. ツールバーテンプレートの組み込み	
1-2. 不必要なボタンの削除	
2. アンインストール	12
2-1. メニューの削除	
2-2. ツールバーの削除	
共通編	
3. セキュリティレベル	15
4. オブジェクト輪郭線の削除	16
5. 文書のロック（保護）	17
5-1. オブジェクトを保護対象からはずす	
6. 承認定型用紙の作成	19
Appendix A はんこメニューアドインマクロの作成	20
Appendix B XLB ファイル	25
Appendix C フォルダーオプション	26
Appendix D Excel2007 におけるアドインダイアログの表示方法	27

## 0. はじめに

このマニュアルでは、エクセルシートに「承認はんこ」または「日付印ぺったん」を押印するはんこメニュー/ツールバーのインストール方法を説明いたします。

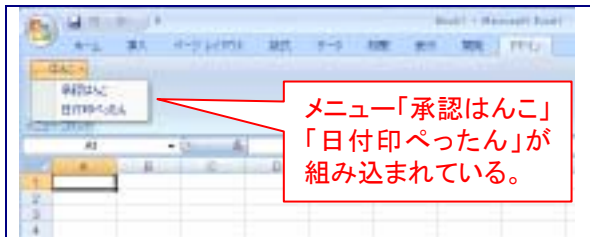


図 0-1 Excel2007 にはんこメニューを組み込んだ例

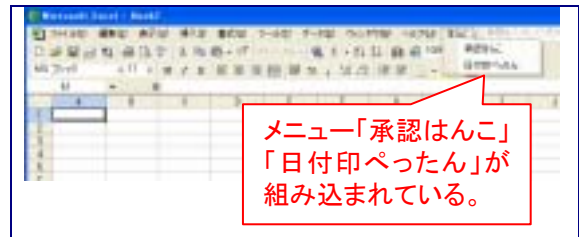


図 0-2 Excel2002 にはんこメニューを組み込んだ例

はんこメニュー/ツールバーは、Excel2007, Excel2003, Excel2002, Excel2000 で動作します。

注) 承認はんこまたは日付承認印ぺったんが既にインストールされ、動作することを前提に説明します。承認はんこ及び日付印ぺったんのインストール方法についてはそれぞれのユーザーズガイドをご覧ください。

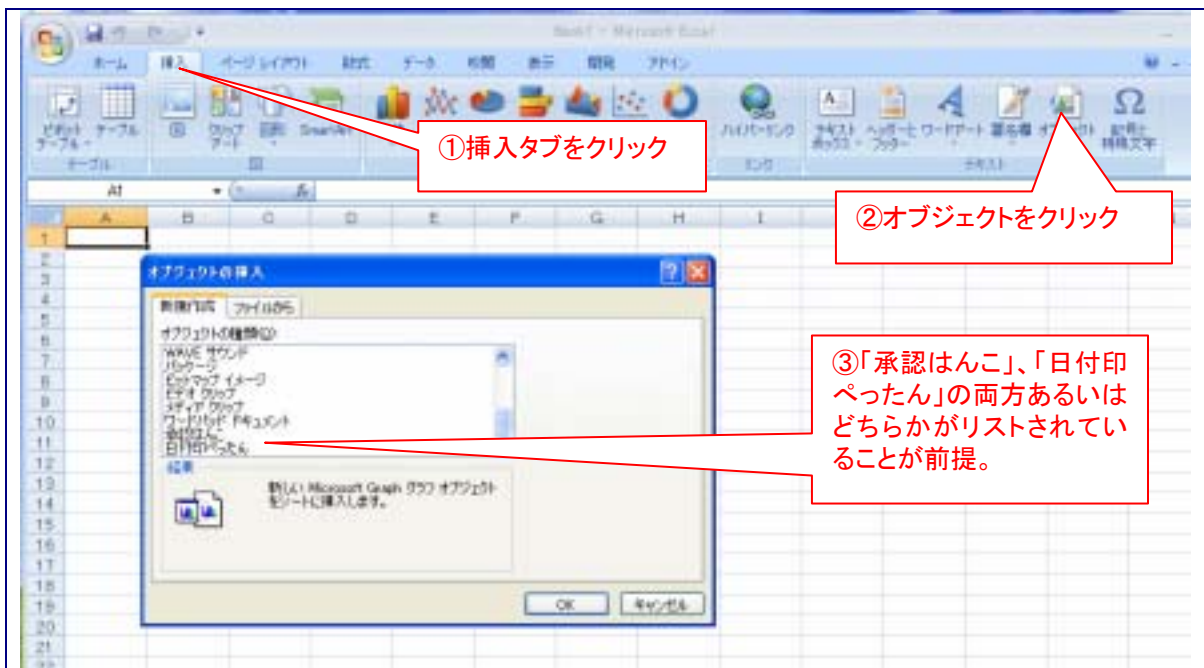


図 0-3 オブジェクトの挿入ダイアログに「承認はんこ」、「日付印ぺったん」がリストされていることを確認してください。リストされない場合は「承認はんこ」、「日付印ぺったん」のインストールを再実行してください。

この図は Excel2007 の場合です。Excel2003/2002/2000 の場合は メニュー[挿入:オブジェクト]を選択すれば オブジェクトの挿入ダイアログが開きます。

0-1. はんこメニュー/ツールバーのインストールに必要なファイル

このマニュアル「Excel での使用ガイド」には、はんこメニュー/ツールバーのインストールに必要なファイルが備わっています。次の2つのフォルダに分かれています。

フォルダー	対応エクセルのバージョン	ファイル
Excel2003	Excel2003/2002/2000	①アドインマクロファイル hanko_shpt. xla ----- 承認はんこと日付印ぺったんを表示 hanko_sh. xla ----- 承認はんこのみを表示 hanko_pt. xla ----- 日付印ぺったんのみを表示 ②ツールバーファイル hanko. xlb
Excel2007	Excel2007	①アドインマクロファイル hanko_shpt. xla ----- 承認はんこと日付印ぺったんを表示 hanko_sh. xla ----- 承認はんこのみを表示 hanko_pt. xla ----- 日付印ぺったんのみを表示

注意) CD-ROM から直接ハードディスクにコピーした場合は「読み取り専用」になっています。「読み取り専用」のチェックをはずしてご利用ください。

インストールおよびアンインストール方法については、Excel2007 の場合は「Excel2007 編」を、Excel2003, 2002, 2000 の場合は「Excel2003/2002/2000 編」をご覧ください。

Excel98/97 への押印ツールバー組み込みについては「Excel での使用ガイド 1.2 版」を参照してください。

# Excel 2007 編

## 1. はんこ押印メニューバーのインストール

MS-EXCEL用はんこメニューバーは、とろろこんぶ電子印鑑「承認はんこ」及び「日付印ぺったん」のエクセルでの使用を便利にします。はんこオブジェクトを挿入するVBAを備えたアドインマクロファイル hanko\_\*.xla で構成されます。

アドインマクロファイル hanko\_\*.xla は次の表のように3種類あります。いずれか1つをインストールしてください。

アドインファイル名	説明
hanko_shpt. xla	承認はんこと日付印ぺったんを使用する場合。
hanko_sh. xla	承認はんこのみを使用する場合。
hanko_pt. xla	日付印ぺったんのみ使用する場合。

はんこオブジェクトの挿入をエクセルのメニューで行うメニューバー（以降、はんこメニューバーと呼ぶ）を Excel2007 へ組み込む方法について説明します。

注)excel2003 以前のバージョンへの組み込み方法については「Excel2003/2002/2000 編」をご覧ください。

## Step1. アドインマクロの組み込み

Excel2007 の場合はアドインマクロファイル hanko\_\*. xla を組み込むだけではんこメニューが表示されます。

手順1) エクセルアドインフォルダーにアドインマクロファイル hanko\_\*. xla を置きます。

エクセルアドインフォルダーは OS によって異なります。

【WindowsXP および Windows2000 の場合】

C:¥Documents and Settings¥ユーザ名¥Application Data¥Microsoft¥AddIns

【WindowsVista の場合】

C:¥ユーザ¥ユーザ名¥AppData¥Roaming¥Microsoft¥AddIns

注意) エクスプローラのフォルダーオプションの設定で、「隠しファイルおよび隠しフォルダを表示しない」にチェックが付いているとこの AddIns フォルダは見つかりません。AppendixCを参考にチェックをはずしてください。

手順2) MS-Excel を起動します。

手順3) アドインダイアログを開きます。(図 1-1)

アドインダイアログの表示方法が分からない方は、「AppendixD Excel2007 におけるアドインダイアログの表示方法」を参照してください。

アドインダイアログが開きますので、アドインマクロ hanko がリストされていることを確認します。(図 1-1)

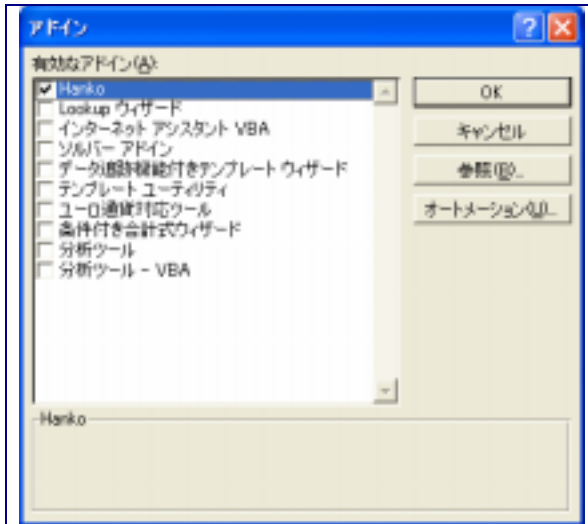


図 1-1. アドインダイアログに「Hanko」アドインがリストされています。チェックが付いていない場合はチェックを付けます。

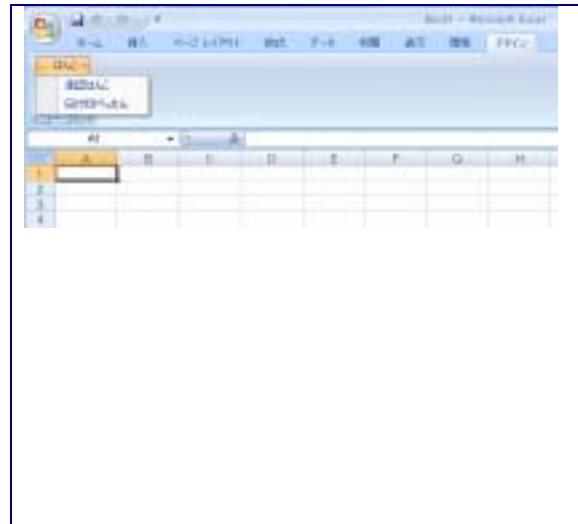


図 1-2. 「アドイン」タブの中に「はんこ」リボンが表示されます。

手順4) Hanko アドインにチェックが付いていない場合はチェックします。  
チェックすると、はんこメニューが表示されます。(図 1-2)

手順5) 一旦 Excel を閉じて、Excel を再度開き、はんこメニューが表示されていることを確認します。

#### 1-1. アドインマクロのテスト

「承認はんこ」あるいは「日付印ぺったん」はインストールされている必要があります。

手順1) Excel が起動されていなければ起動します。  
手順2) メニュー[はんこ→承認はんこ]あるいはメニュー[はんこ→日付印ぺったん]を選択します。(図 1-3)

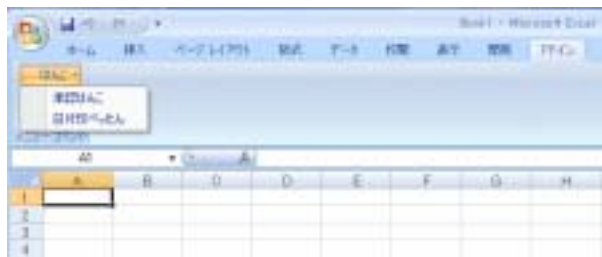


図 1-3. はんこメニューから承認はんこ、あるいは日付印ぺったんを選択します。



図 1-4. 「承認はんこ」あるいは「日付印ぺったん」がインストールされていない場合はこのエラーが表示されます。

手順3) カーソルの位置にはんこオブジェクトが挿入されるはずですが、もし、実行時エラー 1004 が表示された場合は、「承認はんこ」あるいは「日付印ぺったん」が正しくインストールされていないことが考えられます。(図 1-4)

注1) マクロ実行時に” マクロが見つからないか、またはマクロに対するセキュリティレベルが設定されているためマクロが無効にされています” と表示が出るかもしれません。このエラーはExcelのセキュリティレベルの問題です。「2. セキュリティレベル」を参照してください。

## 2. アンインストール

### 2-1. メニューの削除

手順1) MS-Excel を起動します。

手順2) アドインダイアログを開きます。  
「AppendixD Excel2007 におけるアドインダイアログの表示方法」を参照してください。

アドインダイアログが開いたら、アドインマクロ hanko のチェックをはずし、ボタン OK をクリックします。(図 2-1)

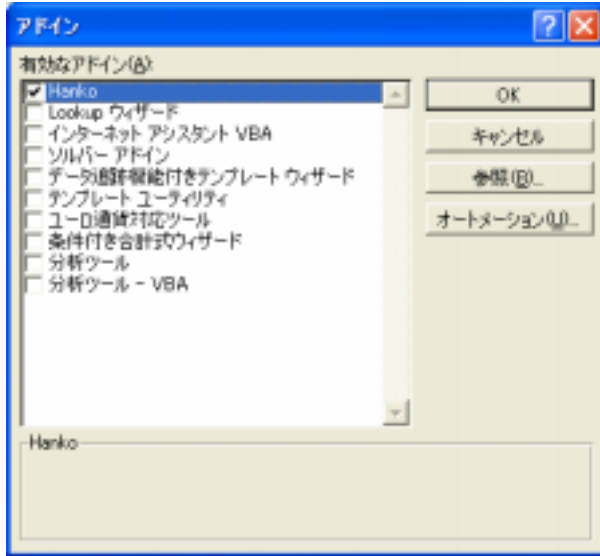


図 2-1. アドインダイアログ中の「Hanko」アドインのチェックをはずし、ボタン OK をクリックします。



図 2-2. 「はんこメニューを削除しました。」というメッセージが表示されて、はんこメニューが消えます。

手順3) はんこメニューが削除されたことを確認します。

参考) はんこメニューを削除しただけではアドインダイアログに「hanko」がリストされたままです。気になるようでしたら、アドインマクロファイル hanko\_\*.xla を削除してください。



# Excel 2003/2002/2000 編

## 1. はんこ押印メニューバーのインストール

MS-EXCEL用はんこツールバーは、とろろこんぶ電子印鑑「承認はんこ」及び「日付印ぺったん」のエクセルでの使用を便利にします。はんこオブジェクトを挿入するVBAを備えたアドインマクロファイル hanko\_\*.xla とそのマクロを起動するツールバーボタン を備えたツールバーテンプレート hanko.xlb で構成されます。

アドインマクロファイル hanko\_\*.xla は次の表のように3種類あります。いずれか1つをインストールしてください。

アドインファイル名	説明
hanko_shpt. xla	承認はんこと日付印ぺったんを使用する場合。
hanko_sh. xla	承認はんこのみを使用する場合。
hanko_pt. xla	日付印ぺったんのみ使用する場合。

ツールバーのインストールは次の手順で行います。

Step1. アドインマクロの組み込み

Step2. ツールバーテンプレートの組み込み

アドインマクロ hanko\_\*.xla を組み込むとはんこメニューが追加登録されます。これだけで十分実用になりますが、ツールバーテンプレートの組み込みを行えばさらに使いやすくなります。

## Step1. アドインマクロの組み込み

アドインマクロはアドインマクロファイル hanko\_\*.xla に組みこまれています。

アドインフォルダーは次のとおりです。

【WindowsXP および Windows2000 の場合】

フォルダー C:\¥Documents and Settings¥ユーザ名¥Application Data¥Microsoft¥AddIns

【WindowsVista の場合】

フォルダー C:\¥ユーザ¥ユーザ名¥AppData¥Roaming¥Microsoft¥AddIns

注意) エクスプローラのフォルダーオプションの設定で、「隠しファイルおよび隠しフォルダを表示しない」にチェックが付いているとこの AddIns フォルダは見つかりません。AppendixCを参考にチェックをはずしてください。

手順1) このフォルダーにアドインマクロファイル hanko\_\*.xla を置いてください。

手順2) MS-Excel を起動します。

手順3) アドインダイアログを開きます。(図 1-1)

メニュー「ツール」→「アドイン…」を選択します。

アドインダイアログが開きますので、アドインマクロ hanko がリストされていることを確認します。(図 1-1)

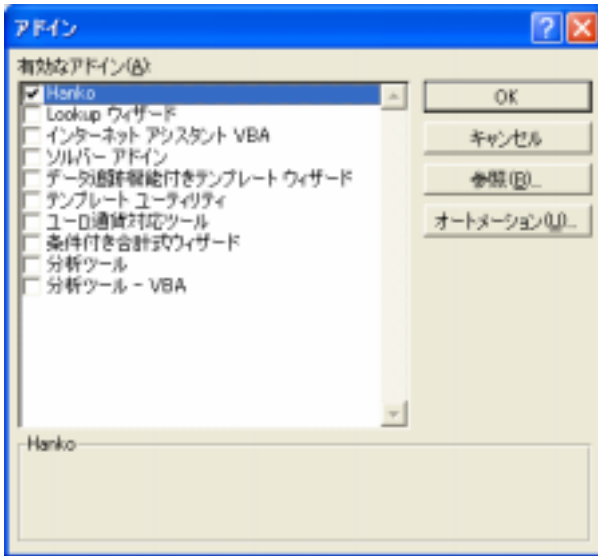


図 1-1. アドインダイアログに「Hanko」アドインがリストされています。チェックが付いていない場合はチェックを付けます。

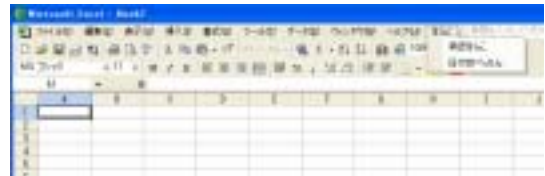


図 1-2. アドマクロ hanko \*.xla が登録されるとはんこメニューが表示されます。

手順4) Hanko アドインにチェックが付いていない場合はチェックします。チェックすると、はんこメニューが表示されます。(図1-1、図1-2)

手順5) 一旦 Excel を閉じて、Excel を再度開き、はんこメニューが表示されていることを確認します。

## 1-1.アドインマクロのテスト

ツールバーの組み込みに移る前にアドインマクロのテストを行ってください。

手順1) Excel が起動されていない場合は起動します。

手順2) メニュー[はんこ→承認はんこ]あるいはメニュー[はんこ→日付印ぺったん]を選択します。(図1-4)

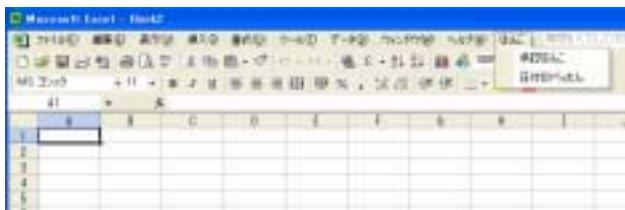


図 1-4 はんこメニューから承認はんこ、あるいは日付印ぺったんを選択します。





図 1-5 「承認はんこ」あるいは「日付印ぺったん」がインストールされていない場合はこのエラーが表示されます。

手順3) カーソルの位置にはんこオブジェクトが挿入されるはずですが、もし、実行時エラー1004が表示された場合は、「承認はんこ」あるいは「日付印ぺったん」が正しくインストールされていません。(図1-5)

注1) マクロ実行時に” マクロが見つからないか、またはマクロに対するセキュリティレベルが設定されているためマクロが無効にされています” と表示が出るかもしれません。このエラーはExcelのセキュリティレベルの問題です。「2. セキュリティレベル」を参照してください。

## Step2. ツールバーテンプレートの組み込み

アドインマクロ hanko\*.xla を組み込むとはんこメニューが追加登録されます。  
これだけで十分実用になりますが、はんこツールバーhanko.xlb の組み込みを行えばさらに使いやすくなるります。

ボタン	マクロ名	説明
	HANKO	「承認はんこ」オブジェクトを挿入します。
	PETTAN	「日付印ぺたん」オブジェクトを挿入します。

ただし、他のアドインアプリケーションのツールバーなどが組み込まれている場合ははんこツールバーの組み込みはお勧めいたしません。ツールバーが初期状態になり、他のアドインアプリケーションが使えなくなることがあります。

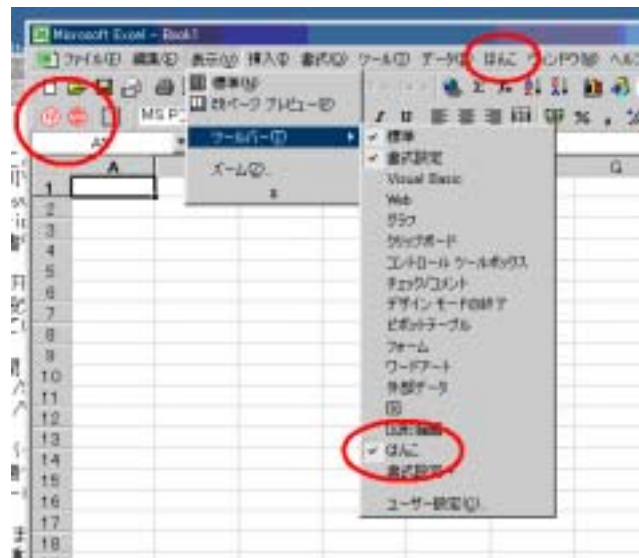
手順0) 他のアドインアプリケーションのツールバーなどが組み込まれている場合ははんこツールバーを組み込む前の状態をバックアップしておきます。ツールバーの状態は XLB ファイルに保持されていますのでこのファイルをバックアップしておけば元に戻せます。XLB ファイルについて詳しくは AppendixB を参照ください。

注意1) エクスプローラのフォルダーオプションの設定で、「隠しファイルおよび隠しフォルダを表示しない」にチェックが付いているとこのxlbファイルは見つかりません。AppendixC を参考に表示できるようにしてください。

手順1) EXCEL が起動されていない場合は起動します。

手順2) 通常のコイルを開く要領で hanko.xlb を開きます。

はんこツールバーが表示されたはずですが。  
表示されない場合はメニュー「表示」→「ツールバー」→「はんこ」にチェックしてください。  
また、メニューに「はんこ」メニューが追加されています。



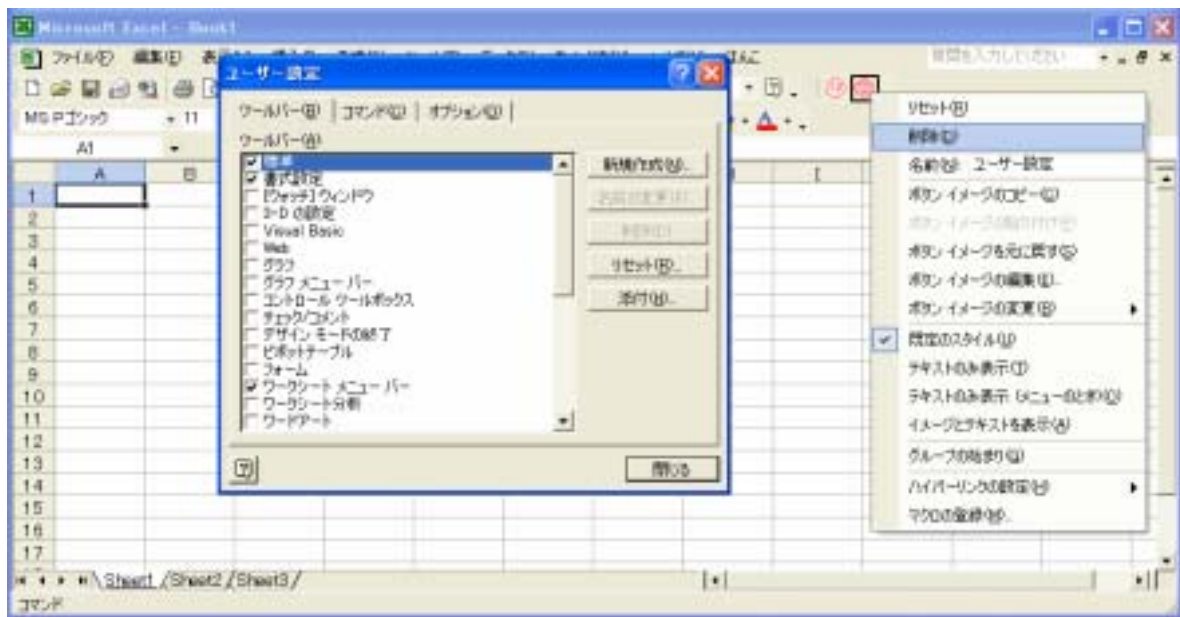
手順3) ツールバーの位置を変更する。

ツールバーhanko.xlb を読み込んですぐに Excel を閉じると、次回の Excel 起動時にツールバーが表示されません。はんこツールバーが表示されたら、はんこツールバーの位置を少々ずらすなどの刺激を与え、すこし時間が経ってから Excel を閉じてみてください。

手順4) EXCEL を終了します。

手順5) EXCEL を再び起動し、はんこツールバーが表示されることを確認下さい。  
以上でツールバーインストールは終わりです。

## 1-2. 不要なツールバーボタンの削除



「承認はんこ」と「日付印ぺったん」の両方のボタンが表示されていますが、不要なボタンを削除することができます。

削除はユーザー設定ダイアログが開かれている状態で行います。

手順0) Excel が起動していない場合は起動します。

手順1) 不要なボタン上でマウス右クリックをし、ポップアップメニューから「ユーザー設定...」を選択します。ツールバーダイアログボックスが開きます。

注1) メニュー「ツール → ユーザ設定」でもいい。

手順2) 不要なボタンをマウス右ボタンでクリックし、プルダウンメニューから「削除」を選択します。ボタンが削除されたはずですが。

注2) ツールバーはツールバーファイル Excel\*.xlb に保持されます。他のパソコン(Excel のバージョンが同じ場合)にツールバーの状態をコピーする場合はこのファイルをコピーしてしまう手っ取り早い方法もあります。

詳しくは AppendixB xlb ファイル を参照してください。

## 2. アンインストール

### 2-1. メニューの削除

手順1) MS-Excel を起動します。

手順2) アドインダイアログを開きます。  
メニュー「ツール」→「アドイン...」を選択します。

アドインダイアログが開いたら、アドインマクロ hanko のチェックをはずし、ボタン OK をクリックします。(図 2-1)

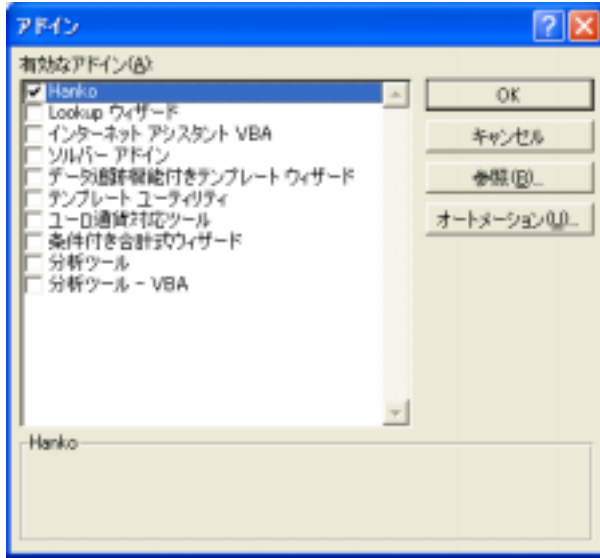


図 2-1. アドインダイアログ中の「Hanko」アドインのチェックをはずし、ボタン OK をクリックします。



図 2-2. 「はんこメニューを削除しました。」というメッセージが表示されて、はんこメニューが消えます。

手順3) はんこメニューが削除されたことを確認します。

参考) はんこメニューを削除しただけではアドインダイアログに「hanko」がリストされたままです。気になるようでしたら、アドインマクロファイル hanko\*.xla を削除してください。

Excel2003/2002/2000 の場合は、削除した後にアドインダイアログを開き、「hanko」をクリックしないとリストから消すことができないようです。

### 2-2. ツールバーの削除

手順1) Excel が起動していなければ起動します。

手順2) メニュー「ツール」→「ユーザー設定...」を選択します。右図のようにユーザー設定ダイアログが開きます。

手順3) 「はんこ」を選択した状態でボタン「削除」をクリックします。  
これでツールバーは削除されました。



# 共通編

### 3. セキュリティレベル

ツールバーをインストール後、初めてツールバーを用いたとき

”マクロが見つからないか、またはマクロに対するセキュリティレベルが設定されているためマクロが無効にされています”

と表示が出て使用できないことがあります。

Office2000以降はマクロのセキュリティーレベルが設定できるようになっています。EXCELのセキュリティレベルが「高」に設定された状態で文書を開く場合、または署名されていないマクロが含まれたアドインをロードする場合、マクロは無効になり実行できません。

2つの対策方法があります。

#### 対策1) 組み込み済みアドインを許可する

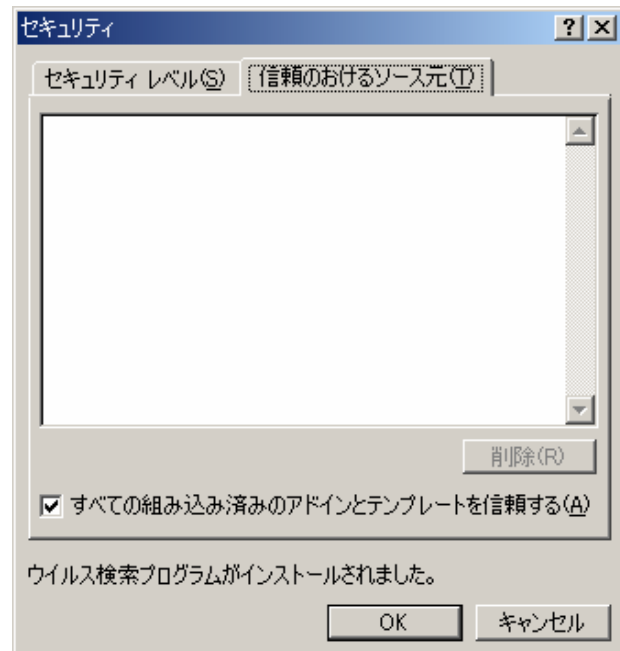
メニュー「ツール → マクロ → セキュリティー」を選択します。

セキュリティーダイアログが表示されたら、タブ「信頼のおけるソース元」を選択します。

「すべての組み込み済みのアドインとテンプレートを信頼する」にチェックを付け、ボタン「OK」をクリックします。

設定が終わりましたらエクセルを再起動します。

これにより、セキュリティーレベルは「高」でも組み込み済みのアドインマクロは実行できるようになります。



#### 対策2) セキュリティーレベルの変更

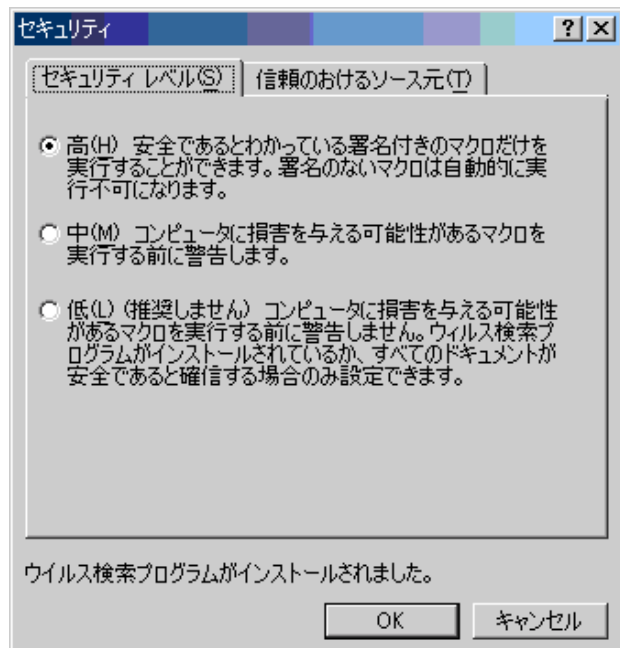
1. [ツール] メニューの [マクロ] をポイントし、[セキュリティ] をクリックします。

2. [セキュリティ レベル] タブをクリックし、適用するセキュリティレベルをクリックします。

3. セキュリティーレベルを「中」以下にします。

設定が終わりましたらエクセルを再起動します。

対策2の方法はセキュリティーレベルを下げるためお勧め出来ません。対策1の方法を取ってください。





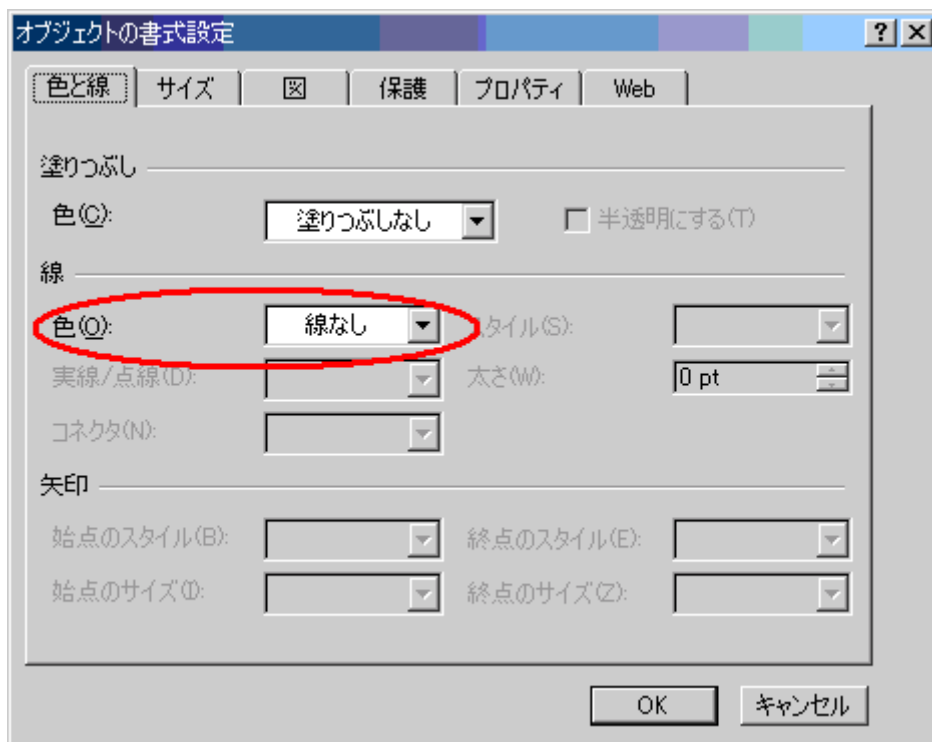
#### 4. オブジェクト輪郭線の削除

Excel 用のはんこメニューバーははんこオブジェクト挿入後、オブジェクトの輪郭線を自動削除します。しかし、はんこメニューバーを用いずに、メニュー「オブジェクト」を用いてはんこオブジェクトを挿入した場合は輪郭線が表示されます。

標準設定の状態でオブジェクト張り付けを行うと、エクセルの場合はオブジェクト輪郭線が表示されます。



この輪郭線を消すにはオブジェクトにマウスカursorをあて、右マウスボタンでダブルクリックします。開いたポップアップメニューから「オブジェクトの書式設定」を選択します。「色と線」タブを選択します。

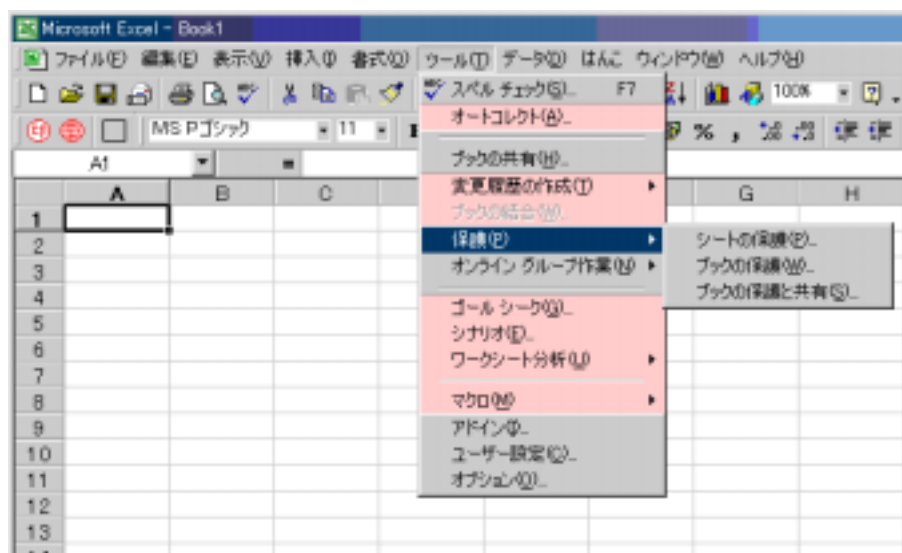


線の色を「線なし」に設定しOKボタンをクリックすれば、輪郭線はなくなります。

## 5. シートのロック(保護)

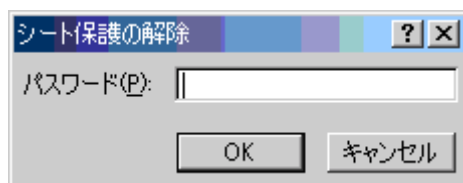
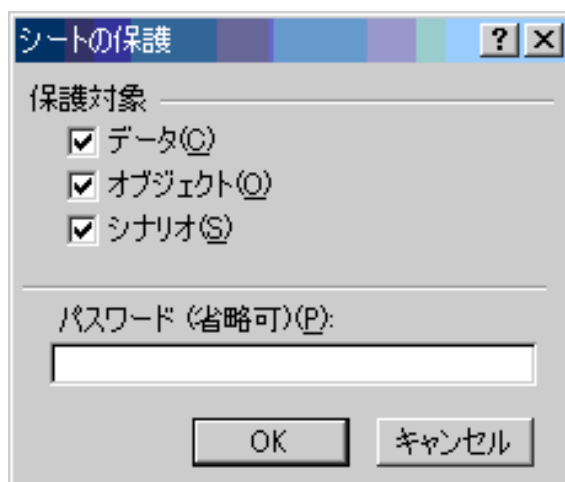
承認はんこ/日付印ペったんはOLEオブジェクトを用いているため、挿入した印影を他の文書へコピーする、あるいは、削除してしまうことができます。セキュリティ上問題ですが、MS-EXCELの「シートの保護」機能を用いることにより、シートの変更をできなくして行うことができます。

MS-EXCELのメニュー「ツール」→「保護」→「シートの保護」あるいは「ブックの保護」を選択します。



シートの保護ダイアログが表示されます。保護対象を選択し、パスワードを入力します。これで、オブジェクトへの操作が一切できなくなります。

保護を解除する場合はメニュー「ツール」→「シート保護の解除」を選択します。保護した時に設定したパスワードを入力すれば保護を解除することができます。



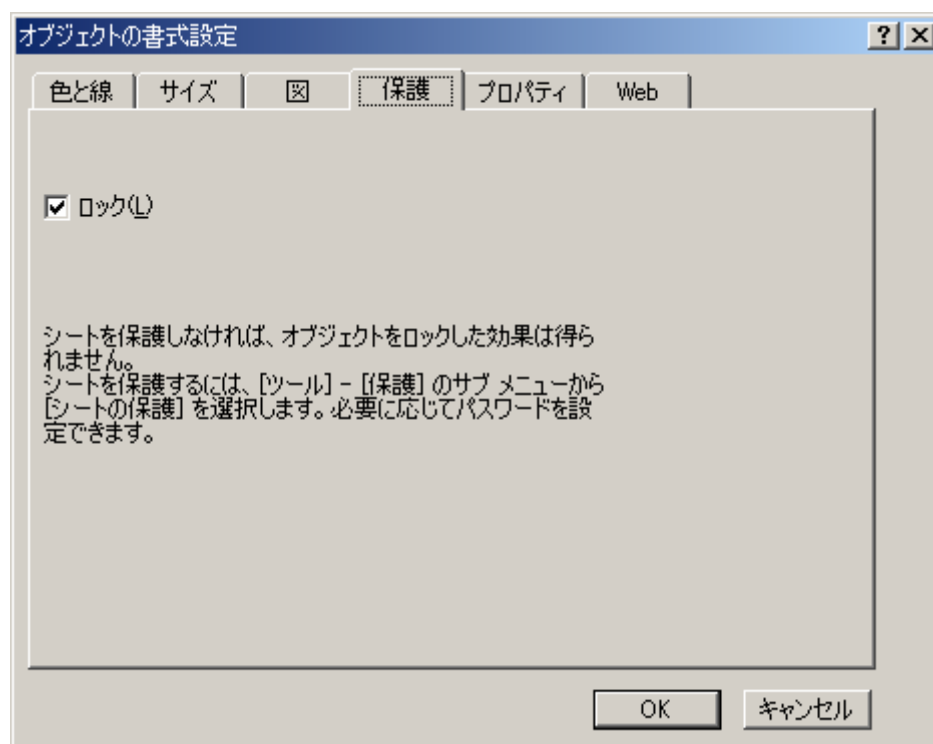
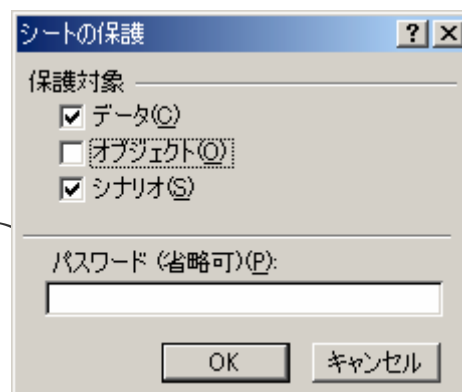
## 5-1. オブジェクトを保護対象からはずす

オブジェクトを保護対象からはずすことにより、シートを保護したまま押印することができます。

また、特定のオブジェクトだけを保護対象にしたり、保護対象からはずしたりすることも可能です。

オブジェクトを保護対象にするかしないかは、オブジェクトを選択し、メニュー 書式→オブジェクトを選択するか、あるいはマウス右ボタンクリックで「オブジェクトの書式設定」を選びます。

タブ「保護」を選択し、ロックするかしないかを決定します。



## 6.承認定型用紙の作成



承認ボタンを供えた承認用紙

承認枠にボタンを供えた定型承認用紙を作成することができます。 **sample.xls** に標準的なマクロとボタンを供えたシートがありますので、参考にしてください。

### 3-1.はんこオブジェクト挿入済みの承認用紙

議事録や報告書などに押印する場合、あらかじめ定型用紙にはんこオブジェクトを挿入しておくことで便利です。下の例は、MS-EXCEL の罫線描画機能を用いて、承認と審査の枠を作成し、枠の中にはんこオブジェクトを挿入したものです。まだ、承認を受けていませんので、印影は現れていません。



この状態を作成するのは簡単です。はんこオブジェクトを通常の方法で挿入し、承認しなければこの状態になります。承認しない状態でははんこオブジェクトは上の図のように青色（バージョンによっては黒の破線）になっています。印影をダブルクリックし、はんこオブジェクトをアクティブ化すれば、押印することができます。このように定型様式にあらかじめ承認はんこオブジェクトを挿入しておけば、押印場所の移動などに手間取ることがなくなります。



注) 最新バージョンの「承認はんこ」「日付印べったん」では未押印時の輪郭線は青の実線ではなくグレーの破線になります（上図では輪郭線は青くなっています）。

## AppendixA はんこメニューアドインマクロの作成

はんこアドインマクロを修正したい場合やマクロがエラーを起こす場合はマクロのソースコードからアドインマクロを再作成してください。この章では、再コンパイルの方法を説明いたします。

Excel2002、Excel2007 の場合を例に、アドインマクロの作成方法について説明いたします。

注) アドインマクロ `hanko_*.xla` が Excel に組み込まれている場合には、ソースコードを編集する前に組み込みを解除しておくことをお勧めいたします。アドインマクロ `hanko_*.xla` が組み込まれた状態でマクロソースファイル `hanko.xls` を開くと2つのソースコードが表示され混乱するかもしれません。アドインマクロの組み込み解除はアドインダイアログを開き、`hanko` のチェックをはずします。

手順0) Excel2007 の場合はあらかじめ開発タブを表示させます。(Excel2002 では不要)  
「Excel のオプション」ダイアログを表示し、「[開発]タブをリボンに表示する」にチェックを付け、ボタン OK をクリックします。(図 A-1)  
開発タブが表示されます。(図 A-2)

注) 「Excel のオプション」ダイアログの表示方法については、「AppendixD Excel2007 におけるアドインダイアログの表示方法」を参照ください。

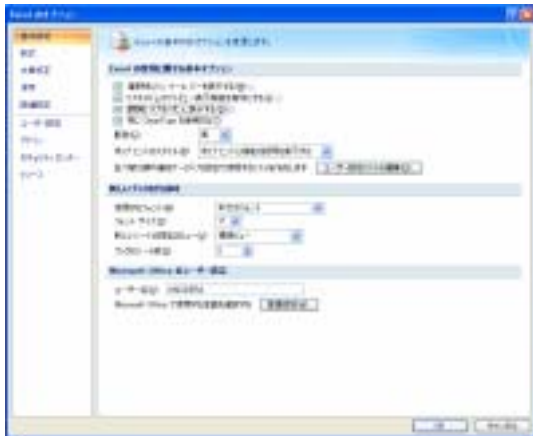


図 A-1 「Excel のオプション」ダイアログを表示し、「[開発]タブをリボンに表示する」にチェックを付け、ボタン OK をクリックします。



図 A-2 開発タブが表示されます。コードを表示する場合は、左端の「Visual Basic」をクリックします。

手順1) ソースファイル `hanko_shpt.xls` または `hanko_sh.xls` または `hanko_pt.xls` を開きます。ソースファイルは フォルダー `MacroSource` の中にあります。以下、`hanko_shpt.xls` を例に説明いたします。

エクセルを起動してこのファイルを開きます。

手順2) VisualBasic エディターを開いてソースコードを表示します。

【Excel2007 の場合】  
タブ「開発」中の「Visual Basic」を選択します。(図 A-2)

【Excel2002 の場合】  
メニュー[マクロ: Visual Basic Editor]を選択すると VisualBasic エディターが開きます。(図 A-3)

注) ソースコードを開く際、セキュリティーレベルエラーが表示されるかもしれません。その場合は、セキュリティーレベルを中に下げてください。

参考)VisualBasic エディターの操作は Excel2007 , Excel2002 で共通です。



図 A-3 Excel2002 の場合:メニュー[マクロ:Visual Basic Editor]を選択し、Visual Basic を起動します。

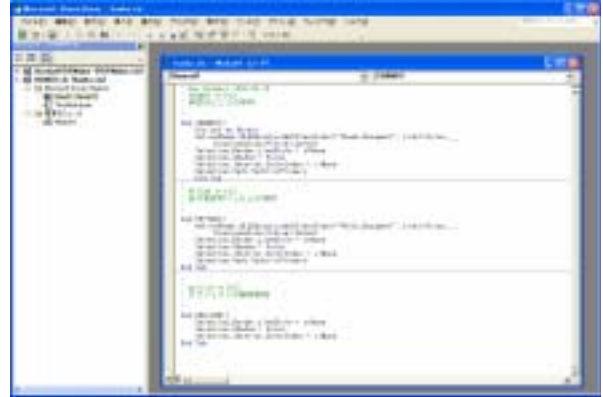


図 A-4 ソースコードを確認します。

手順3) VisualBasic エディターが開いたらソースコードを確認します。(図 A-4)

ソースコードは次のとおりです。

#### Module1

```
' Ken Onodera 1998-09-10
' SHANKO マクロ
' 承認はんこ2の押印
,
,
Sub SHANKO()
    Dim opt As Object
    ActiveSheet.OLEObjects.Add(ClassType:="Shank.Document", Link:=False, _
        DisplayAsIcon:=False).Select
    Selection.Border.LineStyle = xlNone
    Selection.Shadow = False
    Selection.Interior.ColorIndex = xlNone
    Selection.verb Verb:=xlPrimary
End Sub
,
' PETTAN マクロ
' 日付承認印ぺったんの押印
,
,
Sub PETTAN()
    ActiveSheet.OLEObjects.Add(ClassType:="Petta.Document", Link:=False, _
        DisplayAsIcon:=False).Select
    Selection.Border.LineStyle = xlNone
    Selection.Shadow = False
    Selection.Interior.ColorIndex = xlNone
    Selection.verb Verb:=xlPrimary
End Sub
,
' delline マクロ
' オブジェクトの輪郭削除
,
,
Sub DELLINE()
```

```
Selection.Border.LineStyle = xlNone
Selection.Shadow = False
Selection.Interior.ColorIndex = xlNone
End Sub
```

#### This Workbook

```
'-----
'とろろこんぶシステム工房 2007-5-10
'アドインを組み込んだときにはんこメニューを登録する
'-----

Private Sub Workbook_AddinInstall()
    Dim myCB As CommandBar
    Dim myCBCtrl As CommandBarControl, myCBCtrl2 As CommandBarControl

    Set myCB = Application.CommandBars("Worksheet Menu Bar")

    Set myCBCtrl = myCB.Controls.Add(Type:=msoControlPopup)
    myCBCtrl.Caption = "はんこ"

    ' 承認はんこオブジェクト挿入メニューの追加
    ' 承認はんこを用いない場合は下記3行を削除してください
    Set myCBCtrl2 = myCBCtrl.Controls.Add(Type:=msoControlButton)
    myCBCtrl2.Caption = "承認はんこ"
    myCBCtrl2.OnAction = "SHANKO"

    ' 日付印ぺったんオブジェクト挿入メニューの追加
    ' 日付印ぺったんを用いない場合は下記3行を削除してください
    Set myCBCtrl2 = myCBCtrl.Controls.Add(Type:=msoControlButton)
    myCBCtrl2.Caption = "日付印ぺったん"
    myCBCtrl2.OnAction = "PETTAN"

    ' 輪郭線削除メニューの追加
    ' 輪郭線削除を用いない場合は下記3行を削除してください
    Set myCBCtrl2 = myCBCtrl.Controls.Add(Type:=msoControlButton)
    myCBCtrl2.Caption = "輪郭線削除"
    myCBCtrl2.OnAction = "DELLINE"

    MsgBox "はんこメニューを追加しました。"
End Sub

'-----
'とろろこんぶシステム工房 2007-5-10
'アドインを解除したときにはんこメニューを削除する
'-----

Private Sub Workbook_AddinUninstall()
    Application.CommandBars("Worksheet Menu Bar").Reset
    MsgBox "はんこメニューを削除しました。"
End Sub
```

手順4) コンパイルします。(Excel2007,Excel2002 共通)  
メニュー[デバック：HANKO.xls のコンパイル]を選択し、コンパイルします。(図 A-5)

手順5) メニュー[ファイル：終了して Microsoft Excel へ戻る]を選択します。



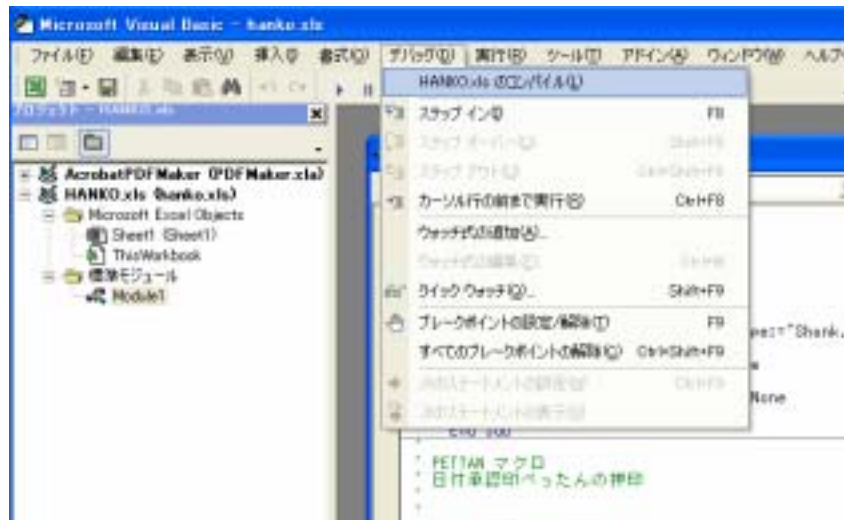


図 A-5 コンパイル(Excel2007, Excel2002 共通)

#### 手順6) アドインマクロとして保存

【Excel2007 の場合】

Office ボタンから[名前を付けて保存→その他の形式]を選択します。(図 A-6)  
ファイルの種類として「Excel 97-2003 アドイン(\*.xla)」を選択します。(図 A-7)

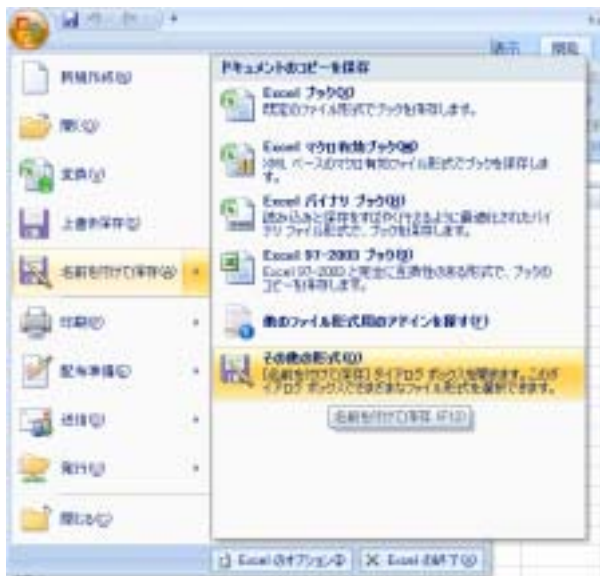


図 A-6 Office ボタンから[名前を付けて保存→その他の形式]を選択します。



図 A-7 ファイルの種類として「Excel 97-2003 アドイン(\*.xla)」を選択し、保存します。

【Excel2002 の場合】

メニュー[ファイル：名前を付けて保存]を選択します。(図 A-8)  
ファイルの種類として「Microsoft Office Excel アドイン(\*.xla)」を選択します。(図 A-9)



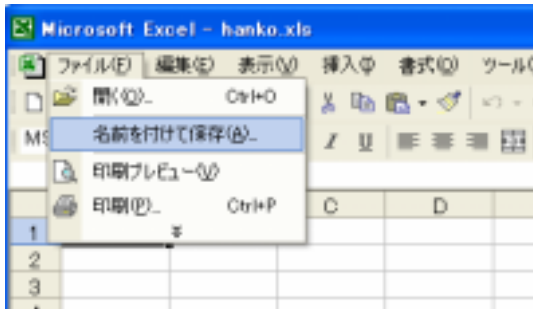


図 A-8 メニュー[ファイル:名前を付けて保存]を選択します。

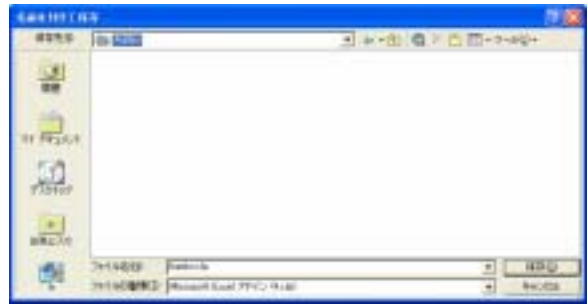


図 A-9 ファイルの種類として「Microsoft Office Excel アドイン (\*.xla)」を選択します。

注意)ライブラリ「Microsoft Forms 2.0 Object Library」が参照可能になっていないとコンパイル時にエラーとなります。メニュー[ツール:参照設定]で参照可能なライブラリに「Microsoft Forms 2.0 Object Library」を追加してください。(Excel2002 の場合)

Excel2003, Excel2007 の場合はデフォルト設定のままで問題ないようです。

Visual Basic Editor 上で、メニュー[ツール:参照設定]を選択します。



図 A-10 Excel2007 の場合の参照設定



図 A-11 Excel2002 の場合の参照設定

## AppendixB XLB ファイル

XLB ファイルとは Excel のカスタムツールバーやメニューバーの情報を格納するファイルです。このファイルは Excel 起動時に読み込まれますが、このファイルが存在しなかった場合には Excel は初期状態のメニューバー/ツールバーで起動し、自動的に XLB ファイルを再作成します。

したがって、メニューバー/ツールバーを初期状態に戻したい場合はこのファイルを削除するだけです。

また、現在の状態をバックアップしておきたい場合は XLB ファイルを保存しておきます。このファイルを他のパソコンへコピーすれば、同じメニューバー/ツールバー状態にすることができます。

### B-1. XLB ファイルのファイル名とパス

XLB ファイルのファイル名は Excel のバージョンによって異なります。また、ファイルパス(XLB ファイルの格納場所)は OS のバージョンによって異なります。

Excel のバージョン	XLB ファイルのファイル名
Excel2007	なし
Excel2003	Excel11.xlb
Excel2002	Excel10.xlb
Excel2000	Excel.xlb
Excel97	[ログイン名]8.xlb または Excel8.xlb
Excel95	[ログイン名]5.xlb または Excel5.xlb
Excel5	Excel5.xlb

Windows のバージョン	一般的なパス
WindowsXP/2000	c:\¥Documents and Settings¥ユーザ名¥Application Data¥Microsoft¥Excel¥Excel*.xlb
Windows Vista	c:\¥ユーザ¥ユーザ名¥AppData¥Roaming¥Microsoft¥Excel¥Excel*.xlb

XLB ファイルのパスは OS によって異なりますので、エクスプローラなどで検索してしまったほうが手っ取り早く探せます。なお、システムファイルや隠しファイルも検索対象に含める必要があります。

## AppendixC フォルダオプション

エクスプローラのフォルダオプション設定において、「すべてのファイルとフォルダを表示する」にチェックがないとエクスプローラ上には Addin フォルダや XLB ファイルが表示されません。

### 【WindowsXP の場合】

初期状態（デフォルト）では「隠しファイルおよび隠しフォルダを表示しない」にチェックがついており、C:\¥Documents and Settings¥ユーザ名 下のフォルダ “Application Data” が非表示になっています。

### 【WindowsVista の場合】

初期状態（デフォルト）では「隠しファイルおよび隠しフォルダを表示しない」にチェックは付いていないようです。チェックが付いている場合は、C:\¥ユーザ¥ユーザ名 下のフォルダ “AppData” が非表示になります。

エクスプローラを開き、メニュー[ツール：フォルダオプション]を選択し、開いたフォルダオプションダイアログのタブ「表示」を選択してください。

注意) Windows Vista の場合は、デフォルト設定ではエクスプローラにメニューが表示されていません。その場合は F10 キーを押すとメニューが表示されます。

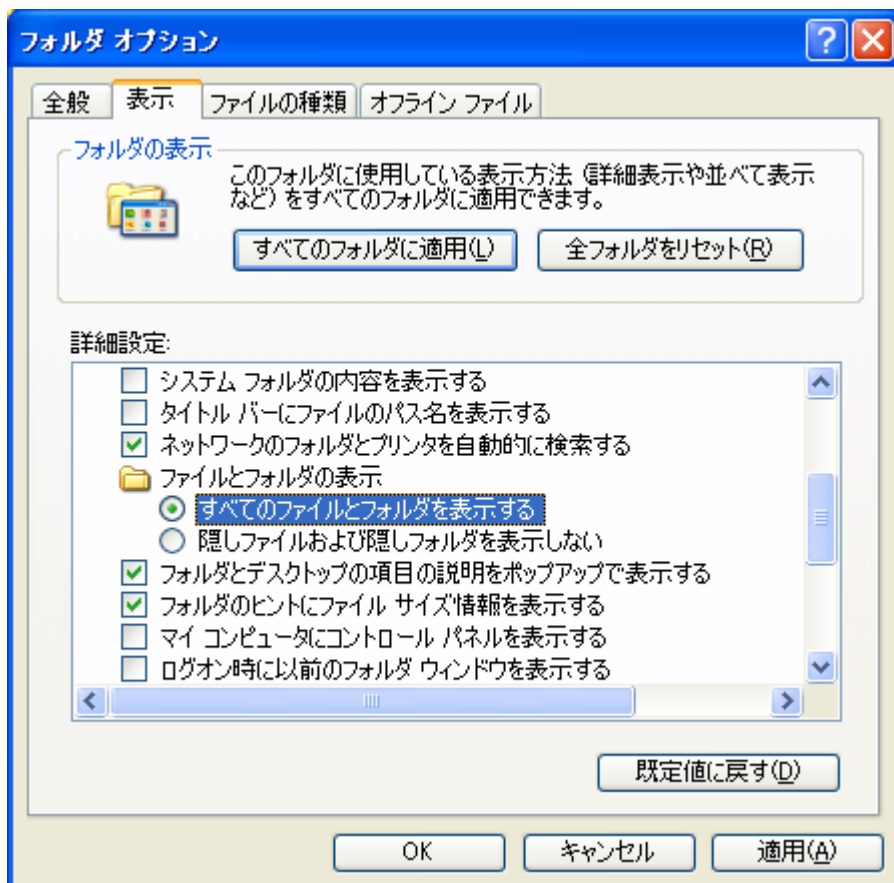


図 C-1 「すべてのファイルとフォルダを表示する」にチェックがないとエクスプローラ上には Addin フォルダや XLB ファイルが表示されません。

ついでに、「登録されている拡張子は表示しない。」のチェックもはずしておくとう間違いが少なくなります。

## AppendixD Excel2007 におけるアドインダイアログの表示方法

Excel2007 でのアドインダイアログの表示方法について簡単に説明いたします。

手順0) Excel2007 が起動されていない場合は起動します。

手順1) Excel2007 の左上にある Office ボタンをクリックします。開いたメニュー一覧から、ボタン「Excel のオプション」をクリックすると、「Excel のオプション」ダイアログが表示されます。(図 D-1)

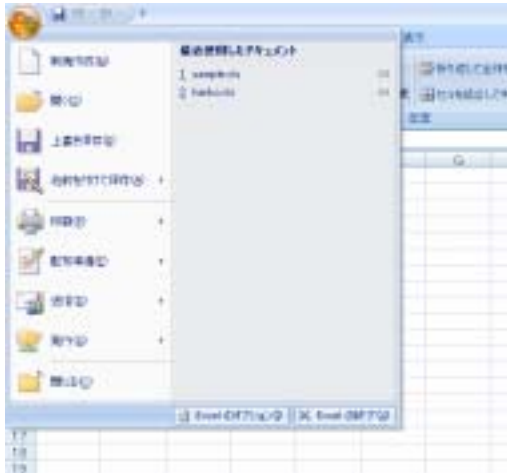


図 D-1 Office ボタンをクリックし、ボタン「Excel のオプション」をクリックします。

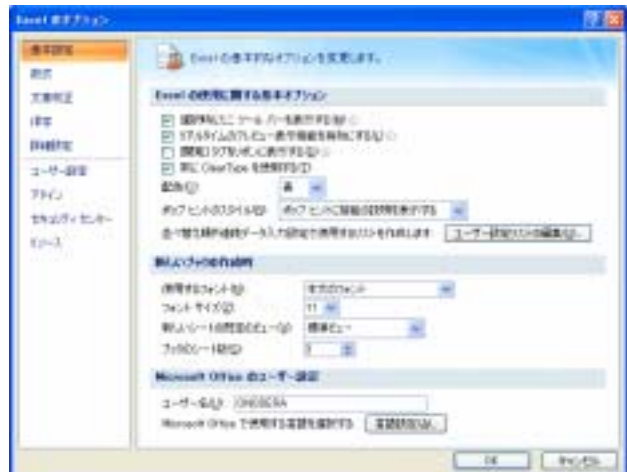


図 D-2 Excel のオプションダイアログが開きますので、左メニューから「アドイン」を選択します。

手順2) Excel のオプションダイアログの左メニューから「アドイン」を選択します。(図 D-2) 選択するとアドインリストが表示されます。(図 D-3)

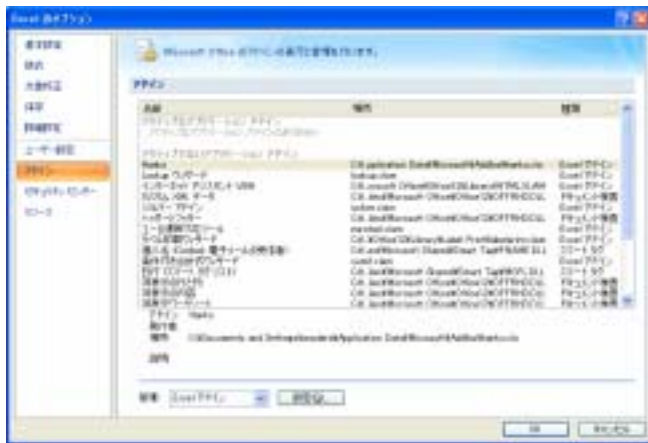


図 D-3 左メニューの「アドイン」を選択するとアドインリストが表示されます。ボタン「設定」をクリックします。



図 D-4 アドインダイアログが表示されます。

手順3) 管理が「Excel アドイン」になっていることを確認して、ボタン「設定」をクリックします。(図 D-3)

Excel2003/2002/2000 でおなじみのアドインダイアログが表示されます。(図 D-4)

おわり